

「科研費申請書で『研究目的』と『研究計画・方法』をどう書くか」

信州大学 高等教育研究センター

加藤鉦三

【準備体操】

- ①どちらが正しいでしょうか？
- ②そう考える理由は何ですか？
- ③そうだとしたら申請者はどうしなければならないでしょうか？

1. 科研費採択率は低下傾向 / 上昇傾向 にある

①

②

③

2. 科研費審査は絶対評価 / 相対評価 で行われる

①

②

③

3. 審査員は申請書の審査をとにかく速く片付けたい / じっくり審査しなければならないと思っている

①

②

③

4. 審査員は申請者と 近隣分野だが異分野 / もちろん同分野 の研究者である

①

②

③

【18年度の書式】

研究目的、研究方法など 3 ページ

- (1) 本研究の学術的背景、研究課題の核心をなす学術的「問い」 ← 新設項目
- (2) 本研究の目的および学術的独自性と創造性
- (3) 本研究で何をどのように、どこまで明らかにしようとするのか

本研究の着想に至った経緯など 1 ページ ← 「研究目的」から移動

- (1) 本研究の着想に至った経緯
- (2) 関連する国内外の研究動向と本研究の位置づけ
- (3) これまでの研究活動
- (4) 準備状況と実行可能性

【17年度の書式】

研究目的 2 ページ

① 研究の学術的背景（~~本研究に関連する国内・国外の研究動向及び位置づけ、応募者のこれまでの研究成果を踏まえ着想に至った経緯、これまでの研究成果を発展させる場合にはその内容等~~）

- ② 研究期間内に何をどこまで明らかにしようとするのか
- ③ 当該分野における本研究の学術的な特色・独創的な点及び予想される結果と意義

研究計画・方法 2 ページ

本欄には、研究目的を達成するための具体的な研究計画・方法について、冒頭にその概要を簡潔にまとめて記述した上で、~~平成29年度の計画と平成30年度以降の計画に分けて~~、適宜文献を引用しつつ、焦点を絞り、具体的かつ明確に記述してください。

【設問1】

・18年度版の「(1) 本研究の学術的背景、研究課題の核心をなす学術的『問い』」は何を書けばいいのでしょうか？ 別項にどういう部分が移動したのか、「核心をなす問い」は何を書いてほしいのか、を考えてください。

・「研究目的」で書くことは、一言で言うとどういうメッセージになっていなければならないのでしょうか？

【設問2】

・それぞれの年度で何をやるのかが書いてあってもアピールしない申請書が実在します。どこが悪いのでしょうか？ どのような情報が足りないのでしょうか？

例： 「～の理論的基盤構築を行う」や「～のデータとの結びつけ」という項目自体はある

・自分の研究は「研究業績」で書くことになっています。「研究計画」で自分の業績に言及するのは効果的でしょうか？それとも逆効果でしょうか？

・過去に受けた研究費について、「本研究の着想に至った経緯など」の「(3) これまでの研究活動」言及するのは、効果的でしょうか？それとも逆効果でしょうか？

・「研究計画」で書くことは、一言で言うとどういうメッセージになっていなければならないのでしょうか？

科研申請書作成の心得

科研申請書でしなければならないのは_____ではなく_____である